

シリーズ  
教育  
No.15

# 教育の窓

3月

「世界に発信する教育推進のまち(人道プラン)」の推進状況をお知らせします。目指すべき教育の姿に到達するために「させる」から「する」(やられるのではなく自ら進んで行く)を基盤として推進しました。

## 学校教育

学びの学校、心の学校、開かれた学校を合い言葉に、挨拶を核として地域と共に歩む教育活動の推進を図ってきました。各学校の特色ある成果は次の様です。

八百津小	習熟度別少人数指導で算数嫌い減少 礼節・質・美の高まり メノラの灯上演
和知小	わかった！できた！充実感のある授業 ワンコインボランティアの有効利用
錦津小	ふるさと教育の充実 田植からしめ縄作り 算数・外国語中心に学習力を高める授業
久田見小	トランペット鼓隊40年 伝統文化教育成果 算数科の深まり ICT活用成果
潮見小	豊かな表現活動の推進と個の力の向上 少人数指導によるコンクール入賞多数
八百津中	中高一貫教育の推進 達人に学ぶ進路 習熟度別少人数指導の充実
東部中	継続が生む東部中アイデンティティ形成 生徒会と地域活動の深まり多様な行事

日常生活を大切にする「凡事徹底」を学校教職員は合い言葉に推進しています。達成の状況をご覧ください。

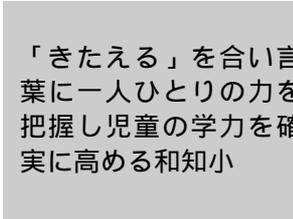
推進項目	22年度	23年度
笑顔で接する	89%	88%
子どもの話を聞く姿勢	87	88
挨拶・返事・後始末指導	86	88
やる気を持たせる	86	88
子どもと共に活動する	84	87
時間のけじめ率先垂範	81	86

本年度は特に東日本大震災に関わって、和知小学校では被災地域支援に行く収集車にメッセージボードで激励しました。八百津東部中学校生徒会は11日を大震災の日として義援金活動を行い女川第一中学校との交流が実現しました。他の小中学校共に人道の気持ちを持った活動が実行され今後も継続していきます。

## 小中学校の特色ある活動と成果



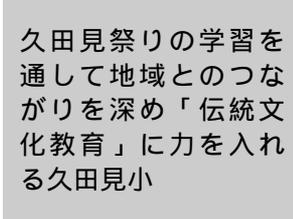
「立ち止まってお辞儀あいさつ」など、礼節を大切にした実践を積み上げる八百津小



「きたえる」を合い言葉に一人ひとりの力を把握し児童の学力を確実に高める和知小



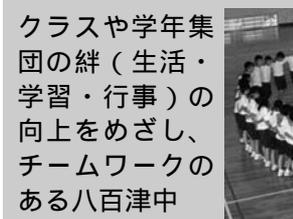
田植えから稲刈り、茶摘み、篠島交流などの行事を通し「開かれた学校」をめざす錦津小



久田見祭りの学習を通して地域とのつながりを深め「伝統文化教育」に力を入れる久田見小



一輪車活動、作文表現、電子黒板利用など、一人ひとりの豊かな表現力を高めている潮見小



クラスや学年集団の絆(生活・学習・行事)の向上をめざし、チームワークのある八百津中



地域とのつながりを大切に、一つ一つの活動を真摯に受け止め一生懸命に取り組む東部中